

UIFA ニュース

第 10 号

平成 6 年 3 月

✕ 発行 宇治市国際親善協会

事務局：宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所秘書課内

TEL 0774 - 22 - 3141 内線 2058



ヘーラット市長から歓迎のあいさつを受ける訪問団一行

ヌワラエリヤ市友好親善訪問団 三年ぶりに十八名が

昨年十月十七日から二十五日まで
宇治市と友好都市盟約を締結してい
るスリランカ国ヌワラエリヤ市を三
年ぶりに十八名が訪問しました。

訪問団一行は、シンガポールを経
由し十月十七日の夜十二時にコロン
ボに到着。翌朝コロンボを出発、午
後四時頃にヌワラエリヤ市に到着し
ました。

ヌワラエリヤ市は、雨季の前兆か
らか雨が降っていましたが、木々は
緑に照り輝いていました。

ヌワラエリヤ市滞在中は、ヘーラッ
ト市長を始め市民の皆さんとの親善
交流が大いに図られました。

植物公園温室にスリランカの植物が

訪問団团长

宇治市水道事業管理者

向 井 祥 夫

平成五年十月十七日から二十五日までの九日間の日程で、友好都市でありますヌワラエリヤ市を友好親善訪問して参りました。

私をはじめ市議会から吉田議員、小山議員、宇治商工会議所から関副会頭、報道関係者として城南新報社の福島記者、その他、ライオンズクラブ、宇治商工会議所議員、市職員を含め総勢十八名が訪問いたしました。

今回の訪問は、平成二年四月以来三年ぶりの訪問であり、通算七回目の派遣団となりました。

私達は、十月十八日にヌワラエリヤ市に到着しましたが、途中ヌワラエリヤ市への入り口で、警察官に車を止められ、どうしたことかと思っておりましたところ、私達を出迎えに来ていただいたことが解りほっとしました。

白バイの先導で、ヌワラエリヤ市役所に到着。市役所前には、ナリーヌ・ティラク・ヘエラット市長をはじめ、市議会議員、市職員、市民ら約百名の皆さんの出迎えを受けました。

団員一人一人に紫陽花のレイを掛けていただ

き、庁舎会議場へ。早速、ヘエラット市長から、歓迎の挨拶を受け、私からも三年ぶりに訪問出来たことを喜び、そして実り多い交流をしたいとのお願いをしました。

翌、十九日も先日と同じく、白バイの先導でジープ・ワゴン車・乗用車ら七台に分乗し、ワールドエンド（世界の果て）に向かいました。

ワールドエンドとは、その言葉からも想像できるような、断崖絶壁のところであり、垂直に約一千mの絶壁がそり立っておりました。

途中には、山一面に茶畑や大根・人参・玉葱畑が連なり、また、この辺りは標高二千mのところであり、高山植物が一面に咲いていました。公園内の、電気も届いていないホテルに車を置き、そこから片道四kmの道をワールドエンドまで全員が歩きました。

その道中は私達団員とヌワラエリヤ市民の人達が幾つかのグループに分れ、和やかに目的地に向って歩きました。途中、オランウータンにも出会い、約一時間で、ワールドエンドに到着。



ワールドエンドにいざ出発

残念にも霧がかかっておりましたが、一瞬視界が開け、その下に民家の連なりを見ることができ、驚きと共に感激しました。

夕刻、ヌワラエリヤ市内の製茶工場を見学。そして、この夜は市長の自宅に招待をうけ、和やかに歓談いたしました。

翌、二十日午前九時、ヌワラエリヤ市を正式に表敬訪問しました。

市役所前の、国旗掲揚台に、日本・スリランカ両国旗、そして、ヌワラエリヤ市の旗を私とヘエラット市長が掲揚し、庁舎二階の会議場に入りました。

ヘエラット市長から「宇治市の訪問団が来ていただいて大変嬉しく思っている。私が市長になってはじめての訪問団であり大変嬉しい。宇治市はヌワラエリヤ市と同じようにお茶で有

名である。私が以前日本を訪れたときに、日本国民に暖かく迎えていただいた。今後とも日本とスリランカ国の友好親善を深めたい」との心暖まる挨拶を受けました。

その後、会談に移り、「平成七年に一部開園をする植物公園の温室に、スリランカの植物を入りたい。ついては、何種類かの植物をヌワラエリヤ市でお世話いただけないか」とのお願いを致しました。

市長は、即座に「任せてください。ご希望以外の植物もあれば、お世話しましょう」と返事をいただきました。

和やかなうちに会談を終え、宇治市が寄贈した、ビクトリア公園にある「亀島」に向かい、訪問記念として植樹をしました。



訪問団を代表して向井管理者が植樹

「亀島」は、よく手入れされており、ツツジの花が咲いていました。また、宇治市から贈った灯籠の上の小さな石が無くなっていたのを知り、造園協会のお二人が今回わざわざお持ち下さり、無事置くことができました。

続いて、ヌワラエリヤ市で一番大きな女学校を訪問しました。学校の校門には、鼓笛隊が並び、私たちを出迎え、また、授業も参観いたしました。

その後、西ドイツとの合弁会社である縫製工場を見学しました。一九八二年に設立され、従業員は二千三百名で、全員ヌワラエリヤ市民であるとのことでした。

午後一時ごろヌワラエリヤ市を出発。途中で昼食をとり水力発電所を見学しました。ここまでの道程は約一時間三十分程かかりましたが、市長みずからの案内を受けました。そして、ダムの上で、ヘーラット市長をはじめヌワラエリヤ市の関係者との再会を願い、別れました。

先程も申し上げましたが、3日間の滞在中全てに、市長をはじめ関係者そして、白バイに先導していただくなど、大歓迎を受けました。

その後、カンディーを経由し、十月二十二日には日本国大使館を表

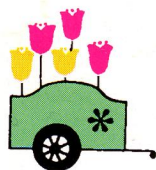


鼓笛隊の出迎え

敬訪問し、国安正則特命全権大使にお会いし、ヌワラエリヤ市と宇治市の友好都市交流にお力添えをいただくよう、お願いを致したところがあります。

又、午後には、コロンボ博物館を訪問し、宇治ライオンズクラブからの日本人形を寄贈してまいりました。

今回、スリランカ国・ヌワラエリヤ市を訪問し、治安の問題などについては、まったくいってよいほど心配はなく、そして、スリランカの人々が暖かく私たちを迎えていただいたことに、心から感謝をする次第であります。



カムループス市へ演奏旅行に

宇治市民混声合唱団一行六十六名が

宇治市民混声合唱団（団長長束元和氏）では創立十周年を記念し、カムループス市で演奏会を開くこととなりました。

常任指揮者の伊吹新一氏を始め団員や家族ら

六十六名が参加。

一行は五月五日に出発し、五月七日夜カムループス市のホールで演奏会を開くこととなっています。

この演奏会では、カムループス・シンホニー・オーケストラとの共演や日本民謡・童謡などを演奏すると共に、日系人



会の皆さんやカムループス市民の方々との交流を図ることとしております。

団員らは、この演奏旅行を目指し週二回の練習に励んでいます。

宇治市役所市民ロビーに

ジャンボ地球儀が

地球儀は、宇治ライオンズクラブ創立三十周年記念事業の一環として、宇治市に寄贈されたものです。

地球儀は、アルミ製で、宇治市と友好都市を結んでいるスリランカ・ヌワラエリヤ市、中国・咸陽市、カナダ・カムループス市が一目でわかるように目印が付けられています。

また、台座には三都市の位置や友好都市提携年月日が刻まれており、市民の方々に友好都市を知っていただくのに最高の贈物となっています。



桜の下での昼食を楽しむ一行

クリフ・ブランチフラワー

カムループス市長一行五名が来宇

宇治市の友好都市であるカムループス市からクリフ・ブランチフラワー市長ご夫妻、アーニー・カーツ技術部長ご夫妻そして通訳の小沢征夫氏が四月十三日から十六日の間宇治市を訪問されました。

十四日には、池本宇治市長を表敬訪問。昨年夏のカムループス市制百周年記念式典への訪問以来の再会となり、和やかなうちに会談が行われました。

このあと、一行は市営茶室「対鳳庵」や平等院を訪れ、桜の花の下で昼食をするなど、日本の春を楽しめました。